

算数科教育 実技・理論研修会 終了報告

<p>テーマ</p>	<p>算数科における言語活動の充実～算数的表現の指導を通して～ 「子どもの言葉（思考）を生かした算数授業づくり」</p>	
<p>日時</p>	<p>平成29年 8月28日(月)</p>	
<p>会場</p>	<p>江別市立大麻小学校</p>	
<p>講師</p>	<p>盛山 隆雄 氏 (筑波大学附属小学校教諭)</p>	
<p>参加者</p>	<p>113名</p>	
<p>研修会 の 様子</p>		<p>特設授業「場合の数」の導入場面。 どんな学習をしていくか、しっかり把握してから活動に取り組みさせていきます。</p>
		<p>6年生児童は自然な流れで真剣に数字の組み合わせを考えていきます。「なぜか」という根拠も声に出して発表し合っていました。</p>
		<p>師範授業後のご講演。数学的な見方、考え方をさせるために、子どもたちの言葉をどのように引き出すか、分かり易く、示唆に富んだ内容の講演となりました。</p>